

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|--|
| 事業名 | 手づくり農村支援事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 信濃町 |
| 事業区分 | (1) 地域協働の推進に関する事業 (5) 環境保全、景観形成に関する事業 |
| 事業タイプ | ハード事業 |
| 総事業費 | 2,952,624 円 (うち支援金: 1,968,000 円) |

事業内容

- ・住民主体による自然にやさしい用排水路整備
防腐剤を注入した県産材の唐松加工丸太木杭による護岸整備。
- ・住民主体による農道舗装
生コンによる農道舗装。



【生コン舗装作業中】

【目標・ねらい】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・住民主体で行うことにより、行政任せの住民意識が改革され、自ら行う町政への意識向上になる。
- ・木杭による自然にやさしい護岸工事を行うことで環境・景観に対する意識改革につながる。
- ・木杭で施工することにより、補修も住民独自で行うことが可能。
- ・生コンで舗装することにより、大型重機等の利用が出来るようになり、農業の発展につながる。

- 住民意識の改革
- 予算軽減
- 農業の発展

※自己評価 **【B】**

【理由】

住民主体で農道舗装・護岸整備を実施したことにより、農業用施設の長寿命化が図れ、行政任せへの住民意識の改革につながった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

住民協働による農村整備が浸透してきており、今後も施設管理者・農家・地域住民が協働して農業用施設の長寿命化を図れるように取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある